

株式会社翠光トップライン

Presents

メールマガジン # 1

充電難民を救う!!



BPS についてはこちらへ→<https://www.suikohtl.com/bps>

9月1日は防災の日。近年、毎年のように全国各地で自然災害が頻発し、甚大な被害が発生「いつ来るか分からない」「いつか来るだろう・・・」の時代ではなくなっています。

## メールマガジン始めました！

災害発生のパニックの中、家族・知人の安否確認や災害情報を得るために「スマートフォン」を使えることがお金や水と並び、“なくてはならないもの”になっているという現実になっています。

株式会社翠光トップラインは、“充電難民を救う!!”をスローガンに防災非常電源 BPS (Back-up Power Station)を販売しております。弊社の取組について知っていただくと同時に、世の中の防災ニュースを紹介し、皆様のお役に立てればと思います、メールマガジンを始めました。

## 最初の話は、「今さら聞けない BCP」について

BCP って何？今さら聞けない 3 文字英語について少しお話ししましょう。BCP は（Business Contunity Plan）の略で事業継続計画のことですよね。どうやって作るかとかを考えるとときに脅威って何？をまずきちんと理解しませんか。



### BCP の話と防災の話

事業継続における脅威は、大きく分けて 4 つあります。どこかで起きるかもしれないテロの脅威や大事なデータを盗んだり、サーバーに攻撃を仕掛け行われる情報漏洩の脅威、未だ収束の見込みがつかない新型コロナウイルスなど伝染病感染症などの脅威、そしていつ起こるかわからない自然災害の脅威の 4 つです。今回は自然災害の脅威に焦点をあてて BCP を考えるのはいかがでしょうか？

「水とか乾パンなど防災用の備蓄はしていますよ」「定期的な避難訓練はしていますよ」という声は聞かれますし、防災に関する意識が高いのは自然災害を多く経験している日本だからかもしれません。

防災は：

- ・ 人命や財産の保護を目的としている
- ・ 適用範囲（保護の対象）については、防災は被害が想定される地域や設備を対象としている。

一方で BCP（事業継続計画）は、

- ・ 事業の継続（人命や財産の保護を含む）を目的としている
- ・ 提供範囲（保護の対象）については、事業継続は企業が会社を存続する為に必要な事業（製品、サービス、組織、拠点、取引先など）を対象としている

つまり、防災の観点だけでは緊急時の事業継続を確実にするには不十分であることを知っておくことが重要ではないでしょうか。

BCP は作成しておられますか？ 防災のパートだけでも一緒に考えてみるのはいかがでしょうか？

[bps@suikohtl.com](mailto:bps@suikohtl.com) までお気軽にご相談ください。

## こんなニュースを見つけました!!

2021/08/26 日本経済新聞

国交省概算要求、18%増の 6.9 兆円 防災や脱炭素に重点

詳細はこちら→

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA25AJY0V20C21A8000000/>

2021/08/26 朝日新聞デジタル

小泉環境相、再エネ「36～38%以上を」計画案に注文 川田俊男氏

詳細はこちら→

<https://www.asahi.com/articles/ASP8V6GVKP8VULBJ00S.html>

2021/08/23 朝日新聞デジタル

「防災道の駅」で変わるもの 災害時の広域拠点機能向上 坂田達郎氏

詳細はこちら→

<https://www.asahi.com/articles/ASP8Q6VLHP8BUZHB009.html>

2021/08 会員向け防災用品サイト「ポウサイ 7 月号」

過去の災害の一覧がありました。

詳細はこちら→<https://www.7mate.jp/saigai/>

2021/07/13 防災新聞

災害時には停電に注意。備えるための対策グッズは？

詳細はこちら→<https://bousai.nishinippon.co.jp/386/>

2021/3/10 Impress Watch

アスクル、防災機器を借りて2年で貰える月額レンタル。バッテリーなど1点から 清宮信志氏

詳細はこちら→<https://www.watch.impress.co.jp/docs/news/1311230.html>

2020/11/ GOO ニュース

不測の事態に備える災害対策6選

詳細はこちら→

<https://news.goo.ne.jp/article/jttsushin/bizskills/jttsushin-26989.html>

2018/09/06 朝日新聞デジタル

北海道全域がブラックアウト スマホ充電求めて長蛇の列

詳細はこちら→

<https://www.asahi.com/articles/ASL966QVCL96ULFA045.html>

**メールマガジン発行元：**

**株式会社翠光トップライン**

**〒113-0034 東京都文京区湯島 3-11-10 トップライン BLD**

**Tel:03-5688-3177 Fax:03-5688-3277**

**URL:<http://www.suikohtl.com/>**

**E mail: [BPS@suikohtl.com](mailto:BPS@suikohtl.com)**